

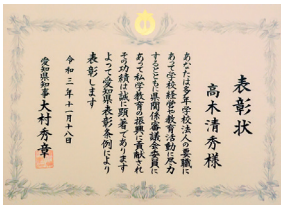
学園 ニュース

高木清秀常務理事

「旭日中綬章」と 「愛知県表彰」 を受賞



▲愛知県・大村秀章知事(右)と
高木清秀常務理事



▲第73回愛知県表彰式・表彰状



▲旭日中綬章・略綬(左)

高木清秀常務理事は、令和3年秋の叙勲において、これまで新たな時代を見据えた教育改革の実現に向けて、学園の経営基盤の確保や学校教育の充実・発展に尽力するなど、多年にわたる教育事業に携わり、私立学校教育の振興に功労したことが称

えられ、11月3日、文部科学省の関係分野における私学振興功労者として「旭日中綬章」を受章されました。また、愛知県表彰条例に基づき第73回愛知県表彰において、多年、学校法人の理事長等として学校経営や教育活動

に尽力するとともに、愛知県関係審議会委員として、私学教育の振興に貢献したことが称えられ、11月18日、教育文化(私学)の表彰分野における教育文化功労者として「愛知県表彰」を受けられました。高木清秀常務理事は、学園

昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響で、社会、教育界も大きく揺れ動いている令和3年度です。この状況に負けず菊武学園で学ぶ学生生徒、園児約3300名の在

心よりの感謝申し上げます。教職員の方々に日々の愛情教育のご尽力に心より感謝申し上げます。本学園は、国や県の指導よりも感染予防を厚くし、できる限りリアルで対応できる

に尽力するとともに、愛知県関係審議会委員として、私学教育の振興に貢献したことが称えられ、11月18日、教育文化(私学)の表彰分野における教育文化功労者として「愛知県表彰」を受けられました。高木清秀常務理事は、学園



学校法人 菊武学園 理事長 高木 弘恵

パンデミックを乗り越えて 愛情豊かな学園を目指して

校生の皆さん元気で頑張っていますか。保護者の皆様には、これまでと変わらぬご支援に、心よりの感謝申し上げます。教職員の方々に日々の愛情教育のご尽力に心より感謝申し上げます。本学園は、国や県の指導よりも感染予防を厚くし、できる限りリアルで対応できる

がで、東海地方でも接種者の多い学校となりました。また、4月からは、日本で初めて設置認可されました「経営専門職学科」が大学にてスタートし、経営者や経営者の右腕になりたい方や起業家を目指したい方を応援してまいります。デジタルデータを活用し、実務家の教員らの指導のもと社会で必要な実践的スキルを身に付けて頂けると考えております。

この度、常務理事の高木清秀先生が、旭日中綬章の叙勲を受けることになりました。学園のために50年間ご尽力していただいた功績です。私の父でもあります。日頃より優しい気持ちで学園に貢献していただいていることに改めて感謝致します。



初 「コロナに打ち勝つ」を合言葉に 大学内ワクチン接種

学園は、新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、感染症対策を万全にして対面授業を堅持したいとの思いから、大学・短大キャンパス内で、東海地域の大学内接種では第1号となる新型コロナウイルスワクチンの接種接種を開始しました。第1号とあって数社のテレビ取材も入りました。ワクチン接種は、文部科学省からの要請もあり近隣他校を含む大学・短大等の学生及び高校生並びに教職員とその家族を接種対象として6月20日(火)〜7月3日(土)を第1回とし9月25日(土)まで6回に分けて実施されました。

菊華高等学校60周年記念式典



▲式辞を述べる山岸鳴門校長

感染症対策のもと、11月12日（金）に尾張旭文化会館において菊華高等学校創立60周年記念式典が行われました。制限された状況下ではありましたが、深まりゆく秋の中、学園関係者・後援会・同窓会・PTAの方々には平日にも関わらず多数で参加いただきました。本来であれば全校生徒とともに祝いするところですが、時節柄会場に入る人数も限られており3年生のみ参加、1・2年生はライブ配信を自宅にて視聴する形で開催となりました。第一部においては記念式典が厳粛に執り行われ、続いて第2部では菊華高等学校60年のあゆみを辿る映像の上映、生徒の演技が披露されました。全国大会への出場経験もある華曲部やダンス部、そして数々の受賞歴を持つアクトコース生徒のダンスソロ。それぞれ日頃の練習の成果が存分に発揮される素晴らしいパフォーマンスで、参加者の心に残るものとなりました。

一般社団法人地域福祉活動協会設立

保育・福祉コースの生徒と共に、今よりもさらに「地域に開かれた学校」を目指し設立した法人が

一般社団法人地域福祉活動協会です。高校生活における校内での学びは非常に大いと考えています。しかしながら、福祉の学びを積み重ねるためには地域に飛び出して、今の地域課題と直接向き合い、生徒

同士で考えて、企画・実行するということ新たな学びとして繋げていく必要があります。コロナ禍だからこそ今の私たちに何ができるのかを真剣に考えて実践している生徒たちをこれからも応援していきたいと強く感じています。



▲ライオンズカフェメンバー



▲法務局前



一般社団法人
地域福祉活動協会

▲法人ロゴ

スノーボード世界大会優勝!

菊華高校 スノーボード同好会 中川海秀

3月にロシアのクラシノヤルスクで行われた「FIS スノーボードジュニア世界選手権2021男子ハーフパイプ」という種目で優勝することができました。



▲スイスと韓国の選手と表彰台で!

た。ハーフパイプという種目は円柱を平分に切ったような形のコースで、壁を利用してジャンプをし、その演技を競う競技です。コロナ禍で思うように練習ができな

きない中でも、多くの方々の支えがあったことで成果を出すことができました。11月か



▲金メダルを持って最高の笑顔!

菊武ビジネス専門学校

プログラミング&アニメーションコース始動!

本年度から2年生は、選択コース別に分かれての授業が始まりました。プログラミングとアニメーション

コースの1学期はスクラッチというソフトでプログラムを組んだり、Pepperを動かすプログラムを組んだりしました。思い通りに動いたときは皆で喜ぶ姿が見られました。2学期からはディズ

新たな部活、続々誕生!

本年度も生徒の発案による部活動が新たに活動しています。和太鼓部は、廃

太鼓も使用し、オリジナル曲を作り演奏会を目指して練習しています。また、鉄道バス同好会は乗

り物好きの生徒が集まり、情報雑誌を持ち寄って新聞の作成に取り組んでいます。生徒の自主性



▼プログラミング&アニメーションコースの1部屋は新コース用に性能を上げ、重たい画像や動画の編



▲和太鼓部

後輩へと引き継がれる学びの集大成！ 2年生最後の模擬結婚式

ブライダルビジネス科とフラワービジネス科の2年生が取り組んだ模擬結婚式が、9月9日、17日、25日の3日間、名古屋市の「覚王山ル・アンジェ教会」ホールでアンジェ



披露宴の進行を確認するブライダルビジネス科の学生



▲模擬結婚式テーマ「Departure」の花嫁

新型コロナウイルスの影響で中止も覚悟していましたが、知恵を絞って感染対策を万全にしたプログラムを作成しました。結婚式スタッフの助言もあって、開催が決まり学生達は弾けるような笑顔を浮かべていました。

コロナ禍にあっても、恵まれた環境で学べる幸せをかみしめながら、各々が準備を進め、例年以上に素晴らしい模擬結婚式となりました。

フラワービジネス科に 国土交通省より感謝状!!

永年にわたる道路の美化・清掃活動

フラワービジネス科の学生に、国土交通省中部地方整備局から感謝状が贈呈されました。

国土交通省では、毎年8月を「道路ふれあい月間」として、道路の愛護運動や道路の正しい利用の啓発等の各種活動を特に推進しています。フラワービジネス科は、



▲学校前花壇の手入れに励むフラワービジネス科の学生

稲葉保育園



▲ボランティアさんと一緒に稲刈り体験



天使のお米・いなば米

稲葉保育園では毎年、年長児が五月下旬に田植えをし、十月上旬に稲刈りをしています。

今年も子ども達が植えた稲が順調に成長し、黄金色に実った稲穂が首を垂れる光景を見て、稲刈りの日を楽しみに待っていました。ボランティアも子ども達と一緒に稲刈り体験をしました。

稲刈り体験は、子ども達にとって、秋の収穫の喜びを味わう貴重な体験です。稲葉保育園では、毎年、年長児が五月下旬に田植えをし、十月上旬に稲刈りをしています。



菊武幼稚園

幼稚園教育に タブレットを導入!!

菊武幼稚園はこれまで、「自信を持って小学校に進学できる子の育成」というスローガンを掲げており、卒園児が小学校で「ICT教材」にスムーズに入っているよう、(株)学研の知育タブレット「キッズボード」を、今年の9月から導入しました。



▲キッズボードで学ぶ子どもたち

学校法人菊武学園財務諸表 令和2年度 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

資金収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金収入	2,024,756	
手数料収入	28,745	
寄付金収入	5,040	
補助金収入	649,185	
資産売却収入	299,996	
付随事業・収益事業収入	11,661	
受取利息・配当金収入	9,372	
雑収入	41,018	
前受金収入	472,144	
その他の収入	173,351	
資金収入調整勘定	△ 609,855	
前年度繰越支払資金	1,359,919	
収入の部合計	4,465,332	
人件費支出	1,595,814	
教育管理経費支出	770,027	
借入金等利息支出	330	
借入金等返済支出	30,000	
施設関係支出	37,509	
設備関係支出	23,483	
資産運用支出	309,996	
その他の支出	146,690	
資金支出調整勘定	△ 71,746	
翌年度繰越支払資金	1,623,230	
支出の部合計	4,465,333	

活動区分資金収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金収入	2,024,756	
手数料収入	28,745	
一般寄付金収入	5,040	
経常費等補助金収入	641,920	
付随事業収入	11,661	
雑収入	40,897	
教育活動資金収入計	2,753,019	
人件費支出	1,595,814	
教育管理経費支出	769,216	
教育活動資金支出計	2,365,030	
調整勘定等	△ 84,229	
教育活動資金収支差額	303,760	
施設整備等活動資金収入計	7,264	
施設整備等活動資金支出計	70,992	
調整勘定等	△ 27,293	
施設整備等活動資金収支差額	△ 91,021	
その他の活動資金収入計	388,006	
その他の活動資金支出計	337,434	
その他の活動資金収支差額	50,572	
支払資金の増減額	263,311	
前年度繰越支払資金	1,359,919	
翌年度繰越支払資金	1,623,230	

事業活動収支計算書		
科 目	金 額	
学生生徒等納付金	2,024,756	
手数料	28,788	
寄付金	5,605	
経常費等補助金	641,920	
付随事業収入	11,661	
雑収入	40,932	
教育活動収入計	2,753,662	
人件費	1,591,555	
教育管理経費	1,068,690	
徴収不能額等	353	
教育活動支出計	2,660,598	
教育活動収支差額	93,064	
教育活動外収入計	9,372	
教育活動外支出計	330	
経常収支差額	102,106	
特別収入計	8,584	
特別支出計	8,128	
特別収支差額	456	
基本金組入前当年度収支差額	102,562	
基本金組入額合計	△ 22,061	
当年度収支差額	80,501	
前年度繰越収支差額	△ 5,288,014	
翌年度繰越収支差額	△ 5,207,513	

貸借対照表		
科 目	金 額	
固定資産	12,302,586	
有形固定資産	10,300,687	
特定資産	1,980,000	
その他の固定資産	21,899	
流動資産	1,707,797	
現金預金	1,623,230	
未収入金	61,636	
その他	22,931	
資産の部合計	14,010,383	
固定負債	390,413	
退職給付引当金	35,295	
長期未払金	355,118	
流動負債	708,062	
短期借入金	0	
未払金 ※1	52,780	
その他	655,282	
負債の部合計	1,098,475	
純資産の部		
基本金	18,119,421	
第1号基本金	17,832,421	
第2号基本金	100,000	
第4号基本金	187,000	
繰越収支差額	△ 5,207,513	
翌年度繰越収支差額	△ 5,207,513	
純資産の部合計	12,911,908	
負債及び純資産の部合計	14,010,383	

※1の未払金には期末退職者退職金が32,323千円含まれています。

※ 減価償却額の累計額の合計額 7,807,586 千円

単位 千円

